

未来社会創造事業 探索加速型探索研究

事後評価結果

1. 領域

「世界一の安全・安心社会の実現」領域

2. 重点公募テーマ

ヒューメインなサービスインダストリーの創出

3. 研究開発課題名

スマート健康パッチによる水分マネジメント

4. 研究開発代表者名

西澤 松彦(東北大学 大学院工学研究科 教授)

5. 評価結果

皮下間質液や汗の量的測定、成分解析を行うことで健康維持管理に必要な情報の提供を目指す本研究開発は、熱中症他様々な疾病の早期発見に役立つ魅力的な課題であると評価され採択された。特にマイクロニードルアレイデバイスは独自性が高く、実現性の高い研究開発と思われる。

探索研究期間の進捗として、伸縮性センサ電極の開発やポータブル化など、社会実装に向けたデバイスの高度化を順調に進め、今後の研究開発の進展についても大きな期待が持たれる。

しかしながら本評価時点では、汗や間質液の測定をすることの意義と、具体的なサービスイメージが不明瞭であり、特に汗、間質液と体調、疾患との医学的な探求が必要とされるが、デバイスの高度化も含めた検討課題が残されていることから、探索研究で終了という評価となった。

以上